

株式会社エクストランス

X-MON 3.0.12

アップデート内容

内容

追加	3
Windows サーバ再起動コマンド	3
不具合の修正	4
監視プラグイン	4
複数の監視プラグイン	4
監視メニュー	5
マップ	5
管理者メニュー	5
ネットワークマップ検出	5
各種設定表示	6
その他	6

追加

Windows サーバ再起動コマンド

ホストエスカレーション設定・サービスエスカレーション設定で使用する "Windows サーバ再起動コマンド" を新たに追加いたしました。

新たに追加いたしました再起動コマンドは、以下の OS にも対応しております。

- ・ Windows Server 2012 R2
- ・ Windows8.1

コマンドのダウンロードは「ヘルプ - 高度な設定 - エスカレーションコマンド一覧」よりお願いいたします。

また、コマンドの利用にあたりオプションの調整を行う場合、「ヘルプ - 高度な設定 - エスカレーションコマンド一覧」をご確認ください。

不具合の修正

監視プラグイン

複数の監視プラグイン

- カウンター値がリセットされた際（詳細下記）に、監視結果として正しい値が取得できない不具合
⇒ 正しい値が取得できるよう修正

※ カウンター値とは

こちらのバグに該当する監視プラグインは、SNMPのカウンター値という積み上げ式のデータから監視結果を取得しております。

監視プラグインの結果としては、積み上げられたカウンター値から、チェック時点の値と前回チェック時点の値の差分を取得しております。

カウンター値は一定の値を超えた際にリセットされ、0となります。

こちらのバグは、チェック時点から前回チェック時点の間にカウンター値がリセットされていた場合に、正しく値を取得できないものとなります。

該当の監視プラグインは以下となります。

Hyper-V 監視	Hyper-V 仮想スイッチ受信量監視
	Hyper-V 仮想スイッチ送信量監視
	Hyper-V ゲストストレージデバイス（エラー）監視
	Hyper-V ゲストストレージデバイス（読み取り/書き込み）監視
Linux/Unix 系リソース監視 (SNMPv1,v2 対応)	CPU 監視
	CPU 監視(コア数分割)
	TRAFFIC 監視
	TRAFFIC 監視(複数インターフェイス合計)
Linux/Unix 系リソース監視 (SNMPv3 対応)	CPU 監視(コア数分割/認証)
	CPU 監視(コア数分割/認証暗号化)
	CPU 監視(認証)
	CPU 監視(認証暗号化)
	TRAFFIC 監視(複数インターフェイス合計 認証)
	TRAFFIC 監視(複数インターフェイス合計 認証暗号化)
	TRAFFIC 監視(認証)

	TRAFFIC 監視(認証暗号化)
SNMP 監視(v1,v2 対応)	SNMP カウンター値監視(1 軸)
	SNMP カウンター値監視(2 軸)
	SNMP カウンター値監視(3 軸)
SNMP 監視(v3 対応)	SNMP カウンター値監視(1 軸/認証)
	SNMP カウンター値監視(1 軸/認証暗号化)
	SNMP カウンター値監視(2 軸/認証)
	SNMP カウンター値監視(2 軸/認証暗号化)
	SNMP カウンター値監視(3 軸/認証)
	SNMP カウンター値監視(3 軸/認証暗号化)
VMware 監視	VMware 仮想スイッチ受信量監視
	VMware 仮想スイッチ送信量監視
	VMware 物理 NIC 受信量監視
	VMware 物理 NIC 送信量監視

監視メニュー

マップ

- Chrome (バージョン 43.0.2357 以降) にて “ネットワークマップ ツリー表示” 、 “ネットワークマップ ドリルダウン表示” および “ロケーションマップ” が表示されない不具合
⇒ 表示されるよう修正

管理者メニュー

ネットワークマップ検出

- Chrome (バージョン 43.0.2357 以降) にて検出結果のマップが表示されない不具合
⇒ 表示されるよう修正

各種設定表示

- “ユーザ” ページ、表内の “ユーザ権限” 項目クリックによる検索の結果が空になる不具合
⇒ “ユーザ権限” にて検索がかかるよう修正

その他

- 入力内容チェックが不十分な箇所の修正
- 表示内容が不適切な箇所の修正